

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8271
担当部課名	土木部	下水道整備	課	
事務事業名	公共下水道整備事業 その他整備費		事業コード	32610.32620

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第6節	下水道の整備と管理	~63
施策名	第1.2施策	汚水対策の推進・雨水対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

下水道法第3条

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
公共下水道の整備により生活環境の向上と都市基盤の整備を進める		市内全域	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
汚水整備工事 19件 145,560千円 雨水管整備工事 7件 189,165千円			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	測量・設計等委託件数	公共下水道・汚水の整備距離	公共下水道・雨水の整備距離
指標式			
指標設定の意図	当該年度の測量、設計、地下埋、調査委託件数により進捗状況を把握する。	当該年度の汚水管整備延長距離により進捗状況を把握する。	当該年度の雨水管整備延長距離により進捗状況を把握する。

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	37件	37件	a 41.0	b 41.0	31件	
指標	44,824.0m	24,486.0m	c 2,710.0	d 2,710.0	4,232.0m	
指標	3,779.7m	3,257.9m	e 6,599.1	f 6,599.1	5,103.0m	
事業費	決算(予算)額	722,945	414,519	334,724	430,067	591,580
	人員・時間数	16.0人	11.1人	7.9人	7.9人	7.0人
	人件費	134,720	93,462	66,518	66,518	58,940
	その他経費					
	合計	857,665	507,981	401,242	496,585	650,520
特定財源		370,704	414,519	309,832	207,543	481,000

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b} = \frac{41.0}{41.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} = \frac{2,710.0}{2,710.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{e}{f} = \frac{6,599.1}{6,599.1} \times 100 = 100.0\%$	
理由 :	平成13年度の公共下水道整備事業は、汚水整備事業、雨水整備事業ともに計画どおり推進できた。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	河川の水質保全と快適な水辺環境の確保及び浸水被害地域の早期解消を図るためにも公共下水道の整備は、現在強く求められている。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	工事の実施にあたっては、工法の十分な検討を行い、工期の短縮とコスト縮減に成果をあげている。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	公共下水道の整備は、基礎的な都市基盤整備であり、民間への代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	地域住民からの要望や整備計画に基づき、年次的に事業を進めている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	相模川流域下水道計画及び相模原公共下水道事業計画に基づき事業を進めている。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 効率的な事業の執行ができた。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 事業費については、さらにコスト縮減対策を進めていく。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成13年度の公共下水道整備事業は、汚水整備事業、雨水整備事業ともに計画どおり推進できた。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--